



廣崎 誠治 議員

ふるさと応援基金の活用は

保育料軽減策も選択肢の一つ

垂水(英)子ども未来課長

ふるさと応援基金は2億3500万円になると思う。この財源を使い半分でも補助する考えは。岡崎総務課長 給食費の無償化は3000万円程度必要と以前答弁している。ふるさと納税は確実な恒久財源とは言えない。単純ならばまきの政策は早々に始めるべき

村上交務課長 ふるさと応援基金は、恒久的財源とはみなしにくい。無償化にこだわることなく子どもたちが将来にわたって、たくましく生き抜く力をつけるために、何が必要なのかを総合的に検討する。

図 園が幼児教育・保育の無償化を実施した場合、町の財源が必要なくなる。その財源とふるさと応援基金を使い小中学校の給食費無償化は出来ないのか。

図 町は第3子が無料だが第2子を無料にする考えはあるか。垂水(英)課長 検討資料の中にはあり現段階では選択肢の一つではある。

図 町長の所信表明にあった、保育料の軽減についての具体策は。垂水(英)子ども未来課長 近隣市町村における保育料の分析をし検討協議を行っている。保育料軽減拡充について子育て支援策全体との整合性も含めて十分精査する必要があるので3月議会に示されると考えている。



大山 晃 議員

県や町の河川管理は

福本建設課長 その都度対応している



柿畑(東下)

図 町の特産品として現在どのようなものがあるのか。円入産業振興課長 特産品は、よかん、柚子商品、ブルーベリー商品、漬物、醤油などがあり、農産物として柿、柚子、ゴボウ、スイートコーン、アスパラガス、レモンなどがある。

図 現状では大きな木が河川内に生え、堆積土が多くある。豪雨時に大災害を引き起こす可能性があり早めの対策はとれないか。福本課長 今後も県に地域の要望と実情を伝え対応していきたい。

図 町内にある県や町が管理している河川の雑木処理や堆積処理はどうしているのか。福本建設課長 県管理の河川は、町を通じ県土整備事務所に状況を伝え順次対応を、お願いしている。町管理の河川も地域の要望や実情を見ながら土砂の除去、雑木の伐採などを行っている。災害など緊急を要する場合はその都度対応している。

図 柿など果物が生産余剰で廃棄しているようだが、米同様に商品として特産品化出来ないか。円入課長 川底柿(渋柿)は干し柿の推進を考えている。米は、米食味分析鑑定コンクール国際大会などに出品し、ブランド化を目指している。

図 柿の廃棄は初めて聞いたが、今後、どのようにすれば売れる商品化が出来るのか検討していきたい。

図 大池公園周辺の開発同様で交流を多くするためには体育館の建て替えが一番先では。村上課長 大池公園周辺の開発は、体育館だけを特化して考えず総合的に見てどう整備するのか検討の必要がある。2体育館の今後の方針は、場所や規模も含め関係各課と協議していきたい。

体育館の建て替えは

図 町有林の木材を使用して老朽化した体育館を建て替えてはどうか。村上教務課長 現在、築36年、37年経過した体育館が2つある。公共施設等管理計画を策定しているので2施設を改修か新築か方針を立てたい。その中で町有林の木材利用も検討したい。

図 大池公園周辺の開発同様で交流を多くするためには体育館の建て替えが一番先では。村上課長 大池公園周辺の開発は、体育館だけを特化して考えず総合的に見てどう整備するのか検討の必要がある。2体育館の今後の方針は、場所や規模も含め関係各課と協議していきたい。



農業者トレーニングセンター



上毛町健康増進施設

町内看板の設置は

図 まち・ひと・しごと総合戦略の中で統一した看板を平成31年までに設置することになっているが、もっと早く出来ないか。福田企画情報課長 総合戦略の基本目標の中に、サインデザイン計画(※)として、町内看板のデザインの統一化を掲げており、それは地域一体となった景観形成を進め、魅力あるまちづくりと観光活性化を図ることを目的に最高のデザインとおもてなしの心を感じさせるサインデザインの整備事業のことである。出来るだけ早く町全体のサインを作成する必要があると考える。

(※)サインデザイン計画とは、人々の行動するために欠かせない情報を具体的な形で示したものをサインといい、統一感を持たせるなど計画のことをいう。

大池公園周辺整備事業は

図 この事業に投資した今年度末までの予想を含めた金額は。永野開発交流推進課長 第1段階3億2152万円、第2段階2329万円、第3段階の支出はない。区分できない公園整備全体事業費1634万円、累計で3億6116万円になる。ちなみに一般財源は5221万円となっている。

図 第1段階の遊歩道について、31年度までの費用は。永野課長 概算で5億6000万円を予定している。

図 第2段階の民間店舗の誘致は。永野課長 具体的に報告するようなどはない。今後、町長を初め行政一丸となり誘致に向けて努力をしたい。

図 民間店舗の誘致が出来ないときは、遊歩道の園路整備で終わるのか。永野課長 第2段階の施設整備は民間との連携がでない場合は行わず、園路整備を含めた公園整備で終わることも考えられる。今後、推進していく中で、どのように変わるか解らない。



上毛中制服

図 その場合、第3段階の池に橋をかけるという事もないのか。永野課長 第2段階の進捗状況を見ながら、検討したい。

上毛中の制服購入の実態は

図 ①制服は学校が指定しているのか。②販売店は何店舗あるのか。③価格について把握しているのか。村上課長 ①制服の指定はある。

図 基本構想時点から町民への説明不足で反対運動が起こったと思っている。今後、十分に説明すべきではないか。永野課長 今後は十分住民に説明しながら理解を得たい。

図 価格は各販売店ごとに把握しているか。村上課長 町内販売協力店は把握している。ゆめタウンは買う時期により割引額も異なっているため正確な金額は把握できていない。

図 公正取引委員会は学校側などに積極的に関わるように提言しているか。村上課長 通知文が届いた段階で内容を精査し、必要であれば検討していきたい。